

小数・整数 s5-1	ねらい	記数法の考えを通して、整数及び小数についての理解を深める。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>ズームイン</b>をクリックしていくと1目盛り分の長さが点滅し、長さが10倍ずつ伸びていく。</li> <li>・<b>ズームアウト</b>をクリックしていくと、長さが10分の1ずつ縮んでいく。</li> <li>・<b>旗</b>をクリックすると、あらかじめ決められた位置に旗が立つ。</li> </ul>
偶数・奇数 s5-2	ねらい	偶数と奇数の意味を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>再生</b>をクリックすると、ペンギンが、右を向いた状態で表示される。</li> <li>・<b>再生</b>をクリックしていくと、ペンギンが1歩ずつ進んでいく。(最大10歩)</li> <li>・<b>数字</b>をクリックすると、歩いた数が表示される。</li> <li>・<b>囲む</b>をクリックすると、2歩ずつを赤線で囲む。</li> <li>・<b>逆再生</b>をクリックすると、元の位置に戻る。</li> </ul>
約数・倍数 s5-3	ねらい	倍数と約数の意味を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>オレンジ</b>をクリックして、<b>数字</b>をクリックすると、その数字の枠全体がオレンジに変化する。</li> <li>・<b>○</b>をクリックして、<b>数字</b>をクリックすると、数字の上に、○が表示される。(×、□も同様。)</li> <li>・<b>オレンジ</b>をクリックして、<b>○</b>をクリックして、<b>数字</b>をクリックすると、その数字にオレンジと○が表示される。(×、□も同様。)</li> <li>* ○、×、□を同時に付けることはできない。</li> <li>・<b>消す</b>をクリックし、<b>数字</b>をクリックすると、その数字についた色や記号が消える。</li> <li>・<b>オールクリア</b>をクリックすると、すべての数字についていた色や記号がすべて消える。</li> </ul>
等しい分数 s5-4	ねらい	分数についての理解を深めるとともに、異分母の分数の加法及び減法の計算の仕方を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・【数直線(0～1)】をクリックする。</li> <li>・数直線上の<b>目盛り</b>をクリックすると、帯が伸びて数字が表示される。</li> <li>・左横の2本の基準線(赤、青)は<b>赤矢印</b>をドラッグし、左右に動かすことができる。</li> <li>②・【数直線(0～2)】をクリックすると、①と同様の操作になる。</li> </ul>
分数÷整数 s5-5	ねらい	乗数や除数が整数である場合の分数の乗法及び除法の意味について理解し、計算の仕方を考えることができる。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>数式</b>を選択すると、分数表上に選択した数式と分数の帯が表示される。</li> <li>・<b>次へ</b>をクリックすると、帯が分割される。</li> <li>・数直線上の<b>目盛り</b>をクリックすると、帯が伸びて数字が表示される。</li> <li>・左横の2本の基準線(赤、青)は<b>赤矢印</b>をドラッグし、左右に動かすことができる。</li> <li>・<b>戻る</b>をクリックすると、数式選択画面に戻る。</li> </ul>
小数のかけ算 s5-6	ねらい	小数の乗法についての理解を深める。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1の横にある枠に単位を入力し、クリックすると、下の棒にも単位が表示される。</li> <li>・棒の下枠には、数値(半角5文字まで)を入力できる。</li> <li>・<b>再生</b>をクリックすると、赤い棒が0～3の範囲で表示される。(再生は0.01刻み、<b>2倍速</b>は0.1刻み、<b>3倍速</b>は、1刻みで動く。)</li> <li>・<b>逆再生</b>も同様になる。</li> </ul>

分数と小数 s5-7	ねらい	整数の除法の結果は、常に分数を用いて表せることを理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>数式</b>を選択すると、分数表上に選択した数式と分数の帯が表示される。</li> <li>・<b>次へ</b>をクリックすると、帯が分割される。</li> <li>・数直線上の<b>目盛り</b>をクリックすると、帯が伸びて数字が表示される。</li> <li>・左横の2本の基準線(赤、青)は<b>赤矢印</b>をドラッグし、左右に動かすことができる。</li> </ul>
等積変形・ 倍積変形 s5-8	ねらい	三角形・平行四辺形の面積の求め方を考えることができる。
	使い方	<p>①・【平行四辺形】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>スライス</b>をクリックすると平行四辺形が表示され、<b>スライス</b>をクリックすると長方形に変形する。</li> <li>・<b>もう一度</b>をクリックすると、元に戻る。</li> <li>・等積変形より<b>図形</b>を選択すると平行四辺形が表示され、<b>再生</b>をクリックすると長方形に変形する。</li> <li>・<b>もう一度</b>をクリックすると、元に戻る。</li> </ul> <p>②・【三角形】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>スライス</b>をクリックすると三角形が2つ表示され、<b>スライス</b>をクリックすると直角三角形に変形する。</li> <li>・<b>もう一度</b>をクリックすると、元に戻る。</li> <li>・倍積変形より<b>図形</b>を選択すると三角形が表示され、<b>再生</b>をクリックすると四角形に変形する。</li> <li>・<b>もう一度</b>をクリックすると、元に戻る。</li> </ul> <p>③・【高さ】をクリックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>次へ</b>をクリックしていくと、物の高さを計っていく。</li> <li>・高さが表示した時に、柱をクリックすると、物の高さが色表示される。</li> </ul>
体積 s5-9	ねらい	直方体及び立方体の体積の求め方について考えることができる。
	使い方	<p>①・【体積】をクリックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たて、横、高さの数値(<b>2~4</b>)を選択し、<b>再生</b>をクリックすると、立体が表示される。</li> <li>・<b>つみ木</b>をクリックすると、方眼が表示される。(再度クリックすると消える。)</li> <li>・<b>長さ</b>をクリックすると、長さが表示される。(再度クリックすると消える。)</li> <li>・<b>もう一度</b>をクリックすると、数値選択画面に戻る。</li> </ul> <p>②・【底面積と体積】をクリックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>矢印</b>をクリックすると、立方体が出来上がる。</li> </ul>
平均 s5-10	ねらい	平均の意味を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>レンガ</b>は上のものから自由にドラッグできる。(右下から補充もできる。)</li> <li>・不要な<b>レンガ</b>は、ゴミ箱の上に重ねると、消すことができる。</li> <li>・画面上部に置いてある基準線(赤)は、<b>赤矢印</b>をドラッグし上下に動かすことができる。</li> <li>・<b>リセット</b>をクリックすると、最初の画面に戻る。</li> </ul>

単位量あたり s5-11	ねらい	単位量あたりの大きさの意味を理解する。
	使い方	・AとBそれぞれに、レジャーシートと人数の数値(1~6)を選択し <b>再生</b> をクリックすると、選択した数値に対応した画面が表示される。
三角形 (内角の和) s5-12	ねらい	三角形の内角の和が $180^{\circ}$ になることを帰納的に考えることができる。
	使い方	①・【切り取る 1】、【切り取る 2】のどちらかを、クリックする。 ・ <b>はさみ</b> をクリックすると三角形が3つに分割され、3つの角が一直線になる。 ・ <b>もう一度</b> をクリックすると、元に戻る。 ②・【しきつめ 1】、【しきつめ 2】のどちらかを、クリックする。 ・ <b>移動</b> をクリックすると、各三角形の角が一直線になる。 ・ <b>次へ</b> をクリックしていくと、三角形がしきつめられていく。 ・ <b>もう一度</b> をクリックすると、最初の画面に戻る。
図形の合同 (重なる形) s5-13	ねらい	図形の合同について理解する。
	使い方	①・【三角形】をクリックする。 ・ <b>水色の三角形</b> をドラッグすることができる。 ・カーソルを水色の三角形の内側に持っていくと <b>反転マーク</b> が表示され、クリックすると反転する。 ・カーソルを水色の三角形の外側に持っていくと <b>回転マーク</b> が表示され、ドラッグして回転できる。 ②・【円】をクリックする。 ・ <b>水色の円</b> をドラッグすることができる。
円周 s5-14	ねらい	円周率について理解する。
	使い方	・ <b>次へ</b> をクリックすると円が転がり、同時に赤いリボンがほどけていく。 ・ <b>次へ</b> をクリックしていくと、同じ円が3つ並ぶ。 ・ <b>もう一度</b> で、最初の画面に戻る。
角柱・円柱 (シルエット) s5-15	ねらい	角柱や円柱について理解する。
	使い方	* 本コンテンツは別画面で開きます。戻るときは、右上の <b>×</b> をクリックします。 ・ <b>図形</b> (1~8)をクリックする。 ・ <b>回転マーク</b> をクリックすると、図形が回転する。 ・ <b>シルエット</b> をクリックすると、図形の実態が表示される。 ・ <b>戻る</b> をクリックすると、図形選択画面に戻る。
角柱・円柱 s5-16	ねらい	角柱や円柱について理解する。
	使い方	* 本コンテンツは別画面で開きます。戻るときは、右上の <b>×</b> をクリックします。 ・【角柱】、【円柱】のどちらかを、クリックする。 ・ <b>回転マーク</b> をクリックすると、図形が回転する。 ・ <b>シルエット</b> をクリックすると、図形が黒く表示される。 ・ <b>戻る</b> をクリックすると、立体選択画面に戻る。

<div> <div>比例</div> <div>s5-17</div> </div>	ねらい	表を用いて、伴って変わる 2 つの数量の関係について理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>スタート</b>をクリックすると、水槽に水が入っていく。(時間の経過とともに、表に数値が表示される。)</li> <li>・<b>一時停止</b>をクリックすると、水がとまる。</li> <li>・<b>巻き戻し</b>をクリックすると、一連の動きが元に戻っていく。</li> </ul>
<div> <div>割合</div> <div>s5-18</div> </div>	ねらい	百分率・歩合について理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>再生</b>をクリックしていくと、青い棒が伸び数値(0～3)が表示される。(再生は 0.01 刻み、<b>2 倍速</b>は 0.1 刻みで動く。)</li> <li>・逆再生も同様になる。</li> <li>・<b>百分率</b>または<b>歩合</b>をクリックすると、数値表示が変わる。</li> </ul>